

第60回（通算215回） 日本臨床化学会・近畿支部例会

日時：平成21年 10月 31日（土）、14:00～16:20

場所：大阪大学吹田キャンパス、銀杏会館（阪急電鉄・三和銀行ホール（3階））

参加費：500円（学生無料）

例会長：林 貞夫（大阪大学医学部附属病院 医療技術部）

テーマ：臨床化学自動分析装置における微量化の功罪

司会：林 貞夫（大阪大学医学部附属病院 医療技術部）

プログラム

(14:00～14:40)

1、**機器面の功罪**（各10分）

- (1) 本橋 孝志（日本電子株式会社 医用機器事業部医用機器本部開発グループ）
- (2) 林 正美（株式会社日立ハイテクノロジーズ 科学システム営業統括本部医用システム営業本部マーケティング部）
- (3) 大沼 武彦（東芝メディカルシステムズ株式会社 検体検査システム事業部開発担当）
- (4) 松下 敦（パナソニック・ホールディングス株式会社 ダイアグノスティックシステムズ商品発部）

(14:40～15:00)

2、**試薬面の功罪**（各10分）

- (1) 岡崎 伸次（積水メディカル株式会社 放射線センター技術担当西日本グループ）
- (2) 谷本 和仁（和光純薬工業株式会社 臨床検査薬研究所）

(15:00～15:10) 休憩

(15:10～15:30)

3、**微量採血面の功罪**（20分）

竹内 美保（日本ベクトン・ディキンソン株式会社 BDダイアグノスティクスPAS事業部クリニカルマーケティング）

(15:30～15:50)

4、**測定面の功罪**（20分）

木村 茂樹（大阪大学医学部附属病院 医療技術部・検査部門）

(15:50～16:10)

5、**システム面の功罪**（20分）

前田 育宏（大阪大学医学部附属病院 医療技術部・検査部門）

(16:10～16:20)

6、**総合討論**：（10分）

後援：大阪大学医学部附属病院